

— 人の使い捨て 命の使い捨て —

～ 貧困から考える死刑 ～

日時：2008年12月14日（日）

開場：13:00 開演：13:30 終了予定：16:30

場所：明治大学リパティタワー1013（最寄り駅 JR お茶の水駅）

第一部 スピーカー： トレーシー・パピコさん（フィリピン人権情報センター）

第二部 パネルディスカッション： 坂上香さん（ドキュメンタリー映画監督）
今野晴貴さん（NPO 法人 POSSE 代表）

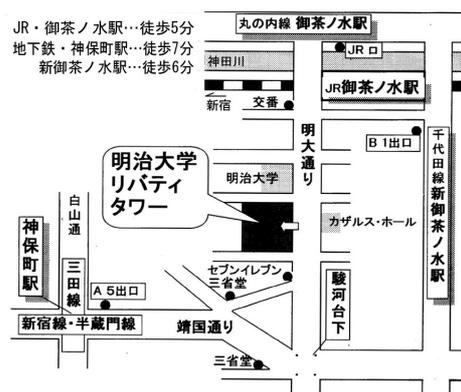
参加費： **500** 円（25歳以下無料）

ビデオ・メッセージ： 雨宮処凛さん、辛淑玉さん、ピーター・バラカンさん、湯浅誠さん

主催：死刑に異議あり！キャンペーン推進事務局

問合せ：abolition21@amnesty.or.jp

社会への暴力、社会からの暴力。「殺せ！」の大合唱。これでいいのでしょうか？日本に限らず世界でも、暴力が暴力を生み、苦しみがさらなる苦しみを生みます。厳しく罰すれば事件は防げるのでしょうか。アジアの国々に目を向けると、韓国やネパール、フィリピンなどでも死刑が廃止されています。この催しでは、フィリピンの死刑廃止の経験を踏まえつつ、米国の状況、秋葉原事件などを切り口に貧困と差別、犯罪と死刑をめぐる諸問題を考えます。



死刑に異議あり！キャンペーン

2008年7月、相次ぐ死刑執行に対し、死刑に反対するという抗議の声をあげるため、このキャンペーンは開始されました。以下の共同事務局を担う二団体を中心に、さまざまな団体、個人、ネットワークが加わっています。キャンペーンでは、「死刑執行の即時停止」を求めつつ、さまざまな立場の違いを超え、社会の中でのさまざまな活動を互いにつなげながら、日本社会に対し「なぜ死刑がいけないのか」について考える多様な機会を提供しようとしています。

共同事務局： 監獄人権センター & アムネスティ・インターナショナル日本

問い合わせ先： 電子メール： <abolition21@amnesty.or.jp> FAX: 03-3518-6778

講演者プロフィール

トレーシー・パビコ Tracy PABICO



フィリピン人権情報センター(フィルライツ PhilRights)職員。2003年10月から2006年6月(死刑廃止)までフィリピン国内の死刑廃止キャンペーンをコーディネート。全国ネットワーク「死刑に反対する人々 修復的司法への運動」(MTB-MRJ)の運営、研修、フィリピン上下院において死刑を廃止するためのロビー活動に従事。死刑廃止後の現在も、フィルライツの人権と司法に関するプログラムの実施、政府機関とNGOとの間で刑務所改革に関する対話を進めている。

坂上 香 (さかがみ かおり)



津田塾大学准教授。米ピッツバーグ大学大学院社会経済開発学修士号取得後、日本のドキュメンタリー番組のディレクターを約10年務めた。2001年に独立、映像制作者集団 out of frame を立ち上げ、自主映画の製作・上映活動を行っている。米国の終身刑受刑者を描いた「ライファーズ」で New York Independent Film and Video Festival の最優秀国際ドキュメンタリー賞などを受賞。著書に『癒しと和解への旅-犯罪被害者と死刑囚の家族たち』(岩波書店)。

今野晴貴 (このの はるき)



NPO 法人 POSSE 代表。一橋大学大学院修士課程。共著に「働く若者たちの現実」『世界』2008.10 など。> POSSE は今年6月都内の大学生を中心として結成された、若者の「働くこと」に取り組む団体。「フリーター」や「ニート」などと呼称されている同世代の実体を、自ら調査し、法律や経済、社会学など様々な角度から社会に意見を投げかけている。

人の命を取る権利は人間にない(ピーター・バラカン)

(死刑では)未来が閉ざされてしまう(湯浅 誠)

無条件の生存の肯定(雨宮処凛)

死刑に異議あり！キャンペーン (共同事務局 アムネスティ・インターナショナル日本/監獄人権センター)

<賛同団体> ハンドインハンド岡山、「死刑を止めよう」宗教者ネットワーク、東京拘置所のそばで死刑について考える会、人権と報道・連絡会、JCA-NET、救援連絡センター、統一獄中者組合、市民意見広告運動 事務局、ピースポート、市民の意見30の会・東京、永山子ども基金、死刑廃止国際条約の批准を求めるフォーラム90、拘禁者ネットワーク委員会=麦の会、中部地区労働者交流会、柴田法律事務所労働争議団、争議団連絡会議、三多摩労組争議団連絡会議、獄中者の家族と友人の会、再審事件交流会、国賠ネットワーク、破防法・組対法に反対する共同行動、死刑廃止フォーラム in なごや、アムネスティ・インターナショナル西神戸グループ、パイザ、北部労働者共同闘争会議、時をみつめる会、盗聴法(組織的犯罪対策法)に反対する市民連絡会、盗聴法(組織的犯罪対策法)に反対する神奈川県市民の会、東京精神医療人権センター、アムネスティ・インターナショナル日本奈良グループ、学校事務職員労働組合神奈川